



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第55号

発行 幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

第5回 定例幌延町議会

6月17日

第5回幌延町議会定例会

例会が議員全員出席のもと6月17日開会され、町長、教育長の行政報告のあと2氏が一般質問を行った。

議事案件は、報告7件、諮問1件、議案12件が可決同意された。

おもな内容

平成22年度補正予算の質疑	2
一般会計繰越明許費について	2
意見書の提出について	2
地域の課題をとらえて一般質問	3
各常任委員会活動	4
議員研修	5
議会の動き	5
編集にあたって	5

平成22年度 補正予算

一般会計補正予算で1億7千2百21万9千円を追加し、歳入、歳出それぞれ総額で42億7千2百21万9千円とした。

歳出の質疑

問 教育費で心象館に防犯用監視カメラの新たな設置について。

答 以前から施設の管理体制について、カメラの設置を検討していた。

問 観光費で地域再生加速事業として4百70万円新規に計上されているが何か。

答 北海道からの交付金であり、観光資源の振興の為に本町として青いケシに対する栽培、イベント、キャラクターグッズの試作を対象とした事業となる。

(報告第2号)

◎一般会計繰越明許費について

国の平成21年度補正予算により措置された地域活性化、きめ細かな臨時交付金関連事業として、地上デジタル放送や光ファイバーによる難視聴地域の解消等の地域情報通信整備事業の他、26事業を実施するものであります。

主な事業として

- 役場庁舎暖房設備改修事業
 - 幌延地区農道整備事業
 - トナカイ観光牧場施設整備事業
 - 市街地域の町道1条仲通線、町道栄町3号線、町道上問寒10号線改修事業
 - 公営住宅改修事業
 - 幌延小学校と問寒別小学校の太陽光発電導入事業
 - 17事業で13億3千5百38万円を繰越し22年度に実施するものであります。
- 尚、これら繰越事業に係る一般財源は3千5百89万円となる。

(意見書第1号)

◎「ワクチン接種に関する意見書」

細菌性髄膜炎や子宮頸がんなどの発症が抑制可能なワクチンを予防接種法の定期接種対象として承認するよう北海道として国に要請すること。

それまでの間、ヒブワクチン及び7価肺炎球菌結合型ワクチンと2価HPV様粒子ワクチンの接種費用を北海道が補助して希望者の高額負担を軽減し道民が安心してワクチン接種できるように強く要望する。

以上の意見書を産業厚生常任委員長の斉賀弘孝氏が議会へ提出、全員同意で採択し北海道知事へ提出する事とした。

尚、現在一部の市町村では独自でワクチン接種費用の助成を行っている。

